

郡上市のこれまでとこれから 個性あふれる特色ある 元気な地域づくり

八幡地域

郡上八幡城への誘客

郡上市の観光のシンボルである「郡上八幡城」を市民の手で市民自らが盛り上げる観光施設として活用し、国内外からの観光客に向けた様々なイベントが開催されています。



郡上おどり

日本三大盆踊りのひとつにも数えられている郡上おどりは、約400年以上の歴史を持ち、国の重要無形民俗文化財に指定されています。市民のみならず、毎年多くの観光客が訪れ、郡上市の重要な観光資源となっています。



大和地域

新能「くるす桜」

昭和63年に、当時の大和町商工会青年部が中心となって始まった公演です。小学生児童による仕舞・地謡の披露を行うなど地域とつながる催しとなっています。今後も地域に根差した伝統文化の継続に取り組みます。



どぶろく特区

平成20年度の「古今伝授の里やまと食・文化再生特区」により、どぶろく特区（構造改革特別区域）に指定されており、どぶろくを通じた地域振興を官民一体となって取り組んでいます。



白鳥地域

白鳥おどり、白鳥の拝殿踊り

白鳥おどりは、郡上おどりと合わせて「日本一のおどりのまち郡上」として、白鳥の拝殿踊りとともに多くの観光客が訪れるようになりました。今後も、踊り客の増加に伴う地域経済の活性化や伝統文化の継承に取り組みます。



さくら道国際ネイチャーラン

太平洋と日本海を桜のトンネルで結ぼうと夢見た旧国鉄バスの車掌佐藤良二氏の遺志を「走り抜ける」という形で受け継ぎ、名古屋城から金沢市兼六園間の250kmを、完走を目的にジョギングで沿線市町村を通過し、併せて桜の植栽活動を行っています。外国人も佐藤氏の生き方に感銘を受け、毎年多くの参加者があり、ギリシャのスパルタスロンに並ぶ国内屈指のイベントとなっています。



高鷲地域

郡上たかす雪まつり

雪とのふれあいを通して観光交流を行うことを目的に、雪像コンテスト等のイベントを開催しています。海外からの来客や、根強いファンに応え、多くの年代の方に楽しんでいただけるよう取り組んでいきます。



たかす開拓記念館

昭和15年のひるがの開拓から始まった高鷲各所での「開拓」を主テーマとした展示と、山村生活で使われてきた農具や生活道具など約1,400点の資料を展示しています。高鷲地域の特色を知ってもらうとともに、平和について考える機会を提供する場として、今後も企画展の実施などを行っていきます。



美並地域

円空のふるさと美並夏まつり

夏まつりとしてステージ発表やバザー等の各種催事を行い、地域の融和と連帯感の醸成を図っています。また、「円空のふるさと美並」を全国に向けて発信するとともに、地域の人と観光客との交流を図り、地域の活性化につなげることを目的に実施しています。



円空の里づくり

「美並ふるさと館」や「円空研究センター」を活用し、円空ゆかりの地である美並町を広く全国に発信しています。今後も郡上円空会をはじめとする各団体との協力により、企画展や講演会の開催、PR活動等による円空ゆかりの地郡上の情報発信を行っていきます。



明宝地域

伝統芸能の復活

地域の若者が中心となり、途絶えていた伝統文化である「寒水踊り」、「気良歌舞伎」が復活しました。全ての世代が関わることで、復活した伝統を守っていくとともに、地域資源として育てることに取り組んでおり、地域の活性化につながっています。



めいほう鶏ちゃん研究会

平成19年9月に地域の伝統食「鶏ちゃん」による地域おこしを目指して「めいほう鶏ちゃん研究会」が設立されました。B-1グランプリをはじめ、各地のイベントに出展し、食による地域振興に取り組んでいます。



和良地域

和良鮎まつり

地域の人たちが集い、楽しみながら参加でき、また、和良鮎の市内外へのPRを目的に「和良鮎まつり」が開催されています。「清流めぐり利き鮎会」でグランプリを獲得した和良鮎を中心に、和良地域の認知度の向上と魅力の発信に取り組んでいます。



ニューイヤーズマラソン

元旦の初走りを通して、新しい一年の健康と幸福を祈念するイベントとして、2019年で45回目を迎えました。参加者相互の交流と、スポーツ意識の高揚を図るため、今後も継続して実施していきます。

